

村上洋子



生活と政治をつなぐ情報誌 生活者通信臨時号 2019.3.5
 ■発行 東京・生活者ネットワーク
 ■発行責任者 西崎光子
 ■〒160-0021 東京都新宿区歌舞伎町2-19-13
 ASKビル4・5階 TEL.03-3200-9189 FAX.03-3200-9274
 ■Eメール tokyo@seikatsusha.net
 ■URL <http://www.seikatsusha.me>
 ■定価 年間1000円・1部100円
 ■郵便振替口座 00130-3-18417 毎月1回1日発行
 ■1994年5月23日第三種郵便物認可

<http://murakamiyoko.seikatsusha.me>

人口減少社会を目前に、貧困、格差問題が深刻化しています。くわえて現代社会の大きな問題になっているのが、虐待による子どもの命を奪う痛ましい事故、援助者不在の中で引き起こされる高齢者に対する虐待事例です。高齢者、障がい者、子ども家庭の社会的孤立に対応するための、横断的、普遍的な地域支援システムの一日も早い構築が、政治・行政、市民社会に求められています。

生活者ネットワークは、「ひとりにしない子育て・介護 支えあい分かちあう地域共生社会へ」を合言葉に、誰もが、地域でその人らしく暮らせる福祉優先社会をめざします。

村上洋子 むらかみ・ようこ ●プロフィール

■1955山形県生まれ■77法政大学文学部地理学科卒業 全労済、文映教育映画社勤務■86所沢市から調布市に転居 生活クラブ生協支部委員長■99多摩南生活クラブ生協理事、夫と自分双方の親の介護始まる■2004調布市子ども条例制定準備委員会委員■07稲城市に転居■08～15若葉台バオバブ保育園で非常勤として働く■09稲城・生活者ネットワークに参加■14たすけあいワーカーズこんぺいとう設立準備会メンバー■15稲城市議会議員初当選 総務委員会、三多摩上下水及び道路建設促進協議会委員■若葉台自治会なかよし校舎対策委員会委員●資格：中高教員免許(社会)、保育士資格、剣道二段 ●家族：夫、長女、長男、次女 若葉台在住



村上洋子 さんを応援します

●ともに活動しています



前稲城市議会議員の中村美穂子と村上洋子

- 鑑 諭 淑徳大学教授
- 中川李枝子 児童文学作家
- 山田 和夫 児童文学作家
- 鎌仲ひとみ 映像作家
- 天笠 啓祐 ジャーナリスト
- 三木由希子 NPO法人情報公開クリアリングハウス
- 土谷 雅美 生活クラブ生協理事長
- 山内れい子 東京生活者ネットワーク都議会議員
- 中村美穂子 前稲城市議会議員



山田 真 八王子中央診療所 小児科医



原 ミナ汰 共生社会をつくるセクシユアル・マイノリティ支援全国ネットワーク代表



三浦 まり 上智大学教授

生活者ネットワークは長年にわたって地域に根ざした市民参加を実践してきました。わたしたちの社会の多様な声を議会に届けるには、地域に基盤のある信頼のおける人を送り出すことが必要です。東京が、すべての人の人権を尊重し、一人ひとりに寄り添うようになるために、生活者ネットワークの候補者を応援します。

●4月21日(日)は、2019年統一地方選挙の投票日です(期日前投票:4月15日~20日)。

●東京・生活者ネットワークの活動を紹介します。

2019統一地方選! 生活者ネットワークの 提案



大事なのは市民が決める

- 公共施設の再編整備は市民参加(住民主体)で!
- まちづくりは子どもが参加するしくみをつくる
- 市民の知る権利を保障する/情報公開を徹底する
- 議会への市民参加を進める

みんなが幸せになる 「ジェンダー主流化」を進める

- 女性の権利を守る!被害の救済支援のしくみを整える
- セクハラをなくす
- 性的志向・性自認(SOGI)を尊重し、多様性を認めあう
- 自治体における男女平等参画を進める

命・暮らし・遊び・学び 「子どもの最善の利益」を保障する

- 虐待をなくす
- 障がいがあってもなくても共に学びあう学校をつくる
- 多様な学びを保障する/学び直せるリカレント教育を進める
- 人権・生命・尊厳の視点からの性教育を進める
- 子どもの育ちを応援する「子どもの権利条例」をつくる

介護・医療・福祉の連携で安心の地域をつくる

- 高齢者や障がい者の在宅生活を支える相談機能をつくる
- ホームホスピスなど、緩和ケアや看取りも含む在宅医療を推進する
- 地域で安心して暮らせる住まいを
- 家族介護者を支える「ケアラー支援条例」をつくる

障がいの有無にかかわらず共に暮らせるまちを実現する

- 「障がい者差別解消条例」制定をめざす
- 移動の確保、居場所の創出で高齢者、障がい児・者の社会参加を保障する
- 障がい者も共に働く場をつくる

切れ目のない支援で子ども、若者、女性の貧困対策を

- 教育格差をなくす
- 給付型奨学金制度の充実をはかる
- 非正規雇用でも社会保障に加入できるしくみや同一価値労働同一賃金の労働環境を整備する

防災・減災対策は福祉と環境優先で!

- 避難所づくりは女性の参画で!
- 災害用備蓄に液体ミルクやアレルギー対応食を入れる

食の安全をまもる、都市農業をまもる

- 遺伝子組み換えについて全食品の表示を徹底する
- 学校給食と学校農園の活用で、食農教育を進める
- 地産地消を進め、都市農業と農地を守る

原発ゼロ! 持続可能な環境を次世代にわたす

- 「一言書」をなくす
- マイクロプラスチック汚染をストップさせる
- 雨水の地下浸透・循環利用で、水資源を有効活用する
- 脱炭素・脱原発/省エネ・創エネで持続可能な「地域エネルギー計画」をつくる
- 東京の空と暮らしをまもる「羽田都心低空飛行」経路案は白紙撤回!

憲法をまもり、活かす!

- 平和への思い、戦争体験を継承する
- オスプレイ配備や強化訓練に反対し、基地問題に取り組む
- 多文化共生社会をめざす

※詳しくは、生活者ネットワークの「2019年統一地方選挙基本政策」(定価100円) お問合せは03-3200-9189、または、東京生活者ネットワークのホームページからご覧ください。

●生活者ネットワークのルール●

- 1 議員は交代制(ローテーション)
- 2 議員報酬は市民の政治活動資金に
- 3 選挙はカンパとボランティアで

わたしたちが
市民政策を
実現します



山内れい子
2019統一地方選
東京・生活者ネット
ワーク選対長/
都議会議員

地域政党(ローカルパーティ)東京・生活者ネットワークは、地域の市民活動や消費者運動に参加する女性たちが、「政策決定の場への市民の直接参加を」と訴えて1977年夏の都議会議員選挙(練馬選挙区)に初挑戦したことに始まります。以来42年、暮らし発・地域課題を政治の場へ押し上げ、環境福祉優先政治を進めてきました。

昨年5月には、私たちが求め続けてきた「政治分野における男女共同参画推進法」が成立。今こそ、地域から女性議員を増やし、政策・事業分野を超えて、みんなが幸せになる「ジェンダー平等社会」を実現するときです。

2019統一地方選/生活者ネットワークの候補予定者

東村山市(現) 白石えつ子	国分寺市(新) 津村ちさと	清瀬市(現) 小西 みか	府中市(現) 西のなお美	多摩市(新) 岸田めぐみ	目黒区(新) 渡辺 夏子	中野区(現) 細野かよこ	世田谷区(現) 高岡じゅん子	品川区(現) 田中さやか	江戸川区(現) 伊藤ひとみ
東村山市(元) 桑原 りさ	小平市(現) さとう悦子	国立市(新) こはまかおる	府中市(新) 奥村さち子	調布市(新) 木下やすこ	稲城市(現) 村上 洋子	練馬区(現) きみがき圭子	世田谷区(現) 田中みち子	品川区(現) 吉田ゆみこ	江戸川区(現) 本西みつえ
東大和市(現) じつかわ圭子	小平市(現) 山崎とも子	国分寺市(現) 岩永やす代	昭島市(現) 篠原 ゆか	八王子市(現) 前田よし子	狛江市(新) まつざき淑子	練馬区(現) やない克子	世田谷区(新) 金井えり子	杉並区(現) そね 文子	大田区(現) きたざわ潤子
福生市(現) 三原 智子	小平市(新) 山浦まゆみ	国分寺市(現) 高瀬かおる	昭島市(新) 林 まい子	八王子市(新) きた あや	多摩市(現) 岩崎みなし	練馬区(新) すどうのぶえ	豊島区(新) 塚田ひさこ	杉並区(現) 奥田 雅子	江東区(新) 千葉ささきえ
武蔵野市(現) 西園寺みきこ									

東京・生活者ネットワーク

〒160-0021 東京都新宿区歌舞伎町2-19-13 ASKビル4・5階 TEL03-3200-9189 FAX03-3200-9274
Eメール tokyo@seikatsusha.net ホームページ http://www.seikatsusha.me

